



第9版 2024年12月 3日

ダイキン工業株式会社
電子システム事業部

空調・衛生・電気 オールインワン設備C A D



【 盤図マニュアル 】

平素より、建築設備C A D『FILDER CeeD』ならびに弊社空調製品をご愛顧頂きまして、誠に有難うございます。

本書では、FILDER CeeD で盤図をお使い頂けるように作成しております。

また、FILDER CeeD (バージョン 3.1 以降) は Windows11 に対応していますが、本書の画面イメージや操作説明は、Windows10 のものを使用しています。

ご 注 意

- ・ 本製品または本書は、本製品の使用許諾契約書に基づいて使用することができます。
- ・ 本書の全部または一部を、ダイキン工業株式会社の書面による許可を得ることなく複写、複製、転用することはできません。
- ・ 本書の記載内容は、バージョンアップ等の理由により予告なく変更することがあります。
- ・ 本書の出版にあたっては正確な記述に努めましたが、本書の内容に対してなんらかの保証をするものではなく、内容やサンプルに基づいた運用結果に関しても一切の責任を負いかねます。
- ・ 本書の記載内容は、お客様固有の問題に対して必ずしも同じ状況が再現されているとは限りません。結果についてはいかなる保証も責任も負いかねますのであらかじめご了承ください。
- ・ Microsoft、Windows は、米国 Microsoft Corporation の登録商標または商標です。
- ・ その他、マニュアルに記載されている会社名、製品名は、一般に各社、個人の登録商標または商標です。

目次

I. 盤図の作成	1
I - 1. 盤図のみを作成する	1
I - 2. 電気平面図から盤図を作成する	5
1. 図面に回路記号を配置する	5
2. 回路記号に回路情報を付加する	6
3. 盤図の配置	8
II. 盤図の編集	12
II - 1. 「回路情報入力・編集」ダイアログの変更	13
II - 2. 電気シンボル負荷容量の変更	16
1. 電気シンボルの負荷容量を変更	16
2. 負荷容量の変更を反映	17
II - 3. 回路情報を解除する	18
II - 4. 回路番号を変更する	19

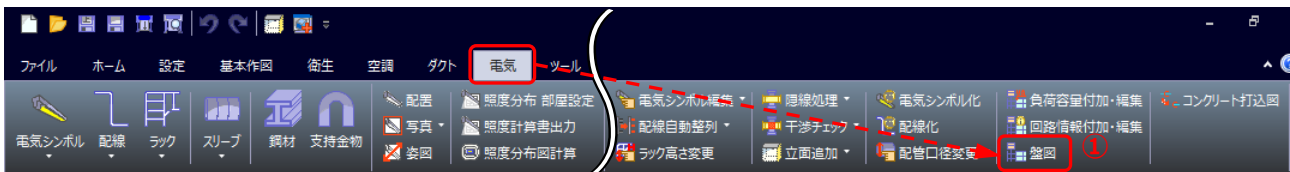
I. 盤図の作成

I - 1. 盤図のみを作成する

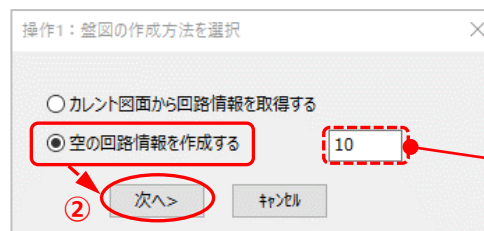
FILDER CeeD では、電気平面図が無い場合に盤図のみを作成することができます。
ここでは、盤図を作成するための新規図面ファイルが開いている状態とします。

操作説明

- ① リボンメニューの「電気」タブから【盤図】を選択します。

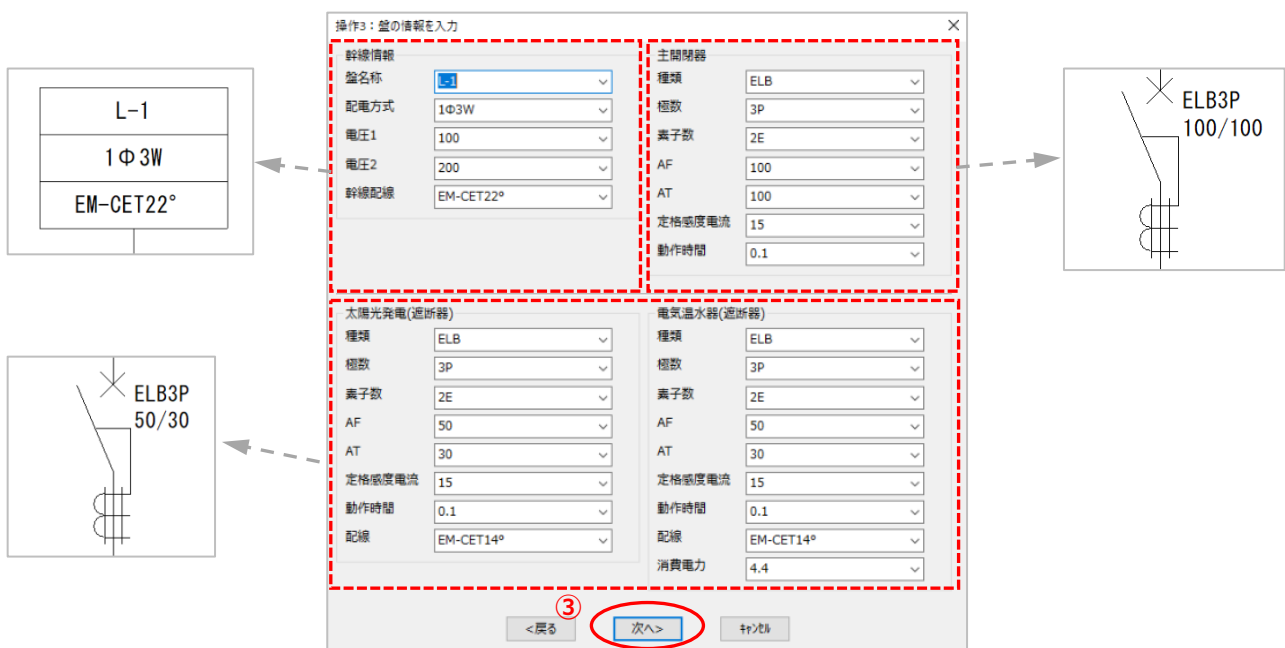


- ② 「盤図の作成方法を選択」ダイアログが表示されますので、「空の回路情報を選択する」を選択し、「次へ」ボタンをクリックします。



回路の数です。
予め回路の数に合わせて変更可能です。

- ③ 「盤の情報を入力」ダイアログが表示されますので、情報を入力し「次へ」ボタンをクリックします。



- ④ 「回路情報入力・編集」ダイアログが表示されますので、情報を入力します。

操作4：回路情報入力・編集

↑↓並び替え 自動採番 行複写&追加 追加 削除 すべて選択 編集

回路区分	番号	回路記号	回路番号	負荷名称	電圧	合計負荷容量	単位	遮断機	極数	素子数	AF	AT	備考
分岐	左-1	○	101	照明	100	600	VA	MCB	2P	1E	50	20	
分岐	右-1	○	102	トイレ	100	100	VA	MCB	2P	1E	50	20	
分岐	左-2	○	103	居室	100	600	VA	MCB	2P	1E	50	20	
分岐	右-2	○	104	会議室	100	600	VA	MCB	2P	1E	50	20	
分岐	左-3	○	105	電気温水器	100	1200	VA	MCB	2P	1E	50	20	
分岐	右-3	○	106	空調機	100	500	VA	MCB	2P	1E	50	20	
分岐	左-4	○	107	照明	100	0	VA	MCB	2P	1E	50	20	
分岐	右-4	○	108	照明	100	0	VA	MCB	2P	1E	50	20	
分岐	左-5	○	109	照明	100	0	VA	MCB	2P	1E	50	20	
分岐	右-5	○	110	照明	100	0	VA	MCB	2P	1E	50	20	

盤図形状選択 ファイルに出力 <戻る 盤図確認・配置 ○新規図面 ●加付図面 キャンセル

回路区分	[分岐] (主開閉器の後の回路)、[防災] (主開閉器の前の回路)より選択します。
番号	盤図で割り振られる左右の番号が自動採番されます。
回路記号	記号の種類を選択します。(記号をクリックすると一覧表が表示されます)
回路番号	回路番号を入力します。
負荷名称	一覧より選択または入力します。
電圧	一覧より選択または入力します。
合計負荷容量	入力します。
単位	[VA] または [kW] より選択します。
遮断機	一覧より選択または入力します。
極数	一覧より選択または入力します。
素子数	一覧より選択または入力します。
A F	一覧より選択または入力します。
A T	一覧より選択または入力します。
備考	必要に応じて入力します。

ワンポイント

回路番号を連番で自動採番する

回路番号を変更した場合に、連続する番号を自動採番することができます。

- 最初の行の回路番号を変更します。
- 全ての行を連番にする場合「すべて選択」ボタンをクリックします。
(一部を連番にする場合はドラッグまたは Shift キーを押しながら最初と最後の行をクリックして選択します。)
- 「自動採番」ボタンをクリックします。

操作4：回路情報入力・編集

↑↓並び替え 自動採番 行複写&追加 追加 削除 すべて選択 編集

回路区分	番号	回路記号	回路番号	負荷名称	電圧	合計負荷容量	単位	遮断機	極数	素子数	AF	AT	備考
分岐	左-1	○	1	照明	100	600	VA	MCB	2P	1E	50	20	
分岐	右-1	○	2	トイレ	100	100	VA	MCB	2P	1E	50	20	
分岐	左-2	○	3	居室	100	600	VA	MCB	2P	1E	50	20	
分岐	右-2	○	4	会議室	100	600	VA	MCB	2P	1E	50	20	
分岐	左-3	○	5	電気温水器	100	1200	VA	MCB	2P	1E	50	20	
分岐	右-3	○	6	空調機	100	500	VA	MCB	2P	1E	50	20	
分岐	左-4	○	7	照明	100	0	VA	MCB	2P	1E	50	20	
分岐	右-4	○	8	照明	100	0	VA	MCB	2P	1E	50	20	
分岐	左-5	○	9	照明	100	0	VA	MCB	2P	1E	50	20	
分岐	右-5	○	10	照明	100	0	VA	MCB	2P	1E	50	20	

盤図形状選択 ファイルに出力 <戻る 盤図確認・配置 ○新規図面 ●加付図面 キャンセル

(1)番号を変更

※注意※

(2)で一部の行を選択する場合は、変更した最初の行も含めて選択してください。

操作4：回路情報入力・編集

↑↓並び替え 自動採番 行複写&追加 追加 削除 すべて選択 編集

回路区分	番号	回路記号	回路番号	負荷名称	電圧	合計負荷容量	単位	遮断機	極数	素子数	AF	AT	備考
分岐	左-1	○	1	照明	100	600	VA	MCB	2P	1E	50	20	
分岐	右-1	○	2	トイレ	100	100	VA	MCB	2P	1E	50	20	
分岐	左-2	○	3	居室	100	600	VA	MCB	2P	1E	50	20	
分岐	右-2	○	4	会議室	100	600	VA	MCB	2P	1E	50	20	
分岐	左-3	○	5	電気温水器	100	1200	VA	MCB	2P	1E	50	20	
分岐	右-3	○	6	空調機	100	500	VA	MCB	2P	1E	50	20	
分岐	左-4	○	7	照明	100	0	VA	MCB	2P	1E	50	20	
分岐	右-4	○	8	照明	100	0	VA	MCB	2P	1E	50	20	
分岐	左-5	○	9	照明	100	0	VA	MCB	2P	1E	50	20	
分岐	右-5	○	10	照明	100	0	VA	MCB	2P	1E	50	20	

盤図形状選択 ファイルに出力 <戻る 盤図確認・配置 ○新規図面 ●加付図面 キャンセル

自動採番されました

- ⑤ 「盤図形状選択」ボタンをクリックし、盤図の形状を設定します。（設定不要な場合は手順⑥へ進んでください）

「防災」の区分を作成したい場合

- 「防災回路」より「あり」を選択します。
- 「OK」ボタンをクリックします。
- 「回路情報入力・編集」ダイアログの「回路区分」より「防災」を選択します。

「太陽光発電」や「電気温水器」を配置したい場合

- 「太陽光発電」、「電気温水器」より「あり」を選択します。ここでは例として「電気温水器」を「あり」に設定します。
- 「電気温水器」を「あり」とした場合は、プレビューより配置される図形のタイプを選択します。
- 「OK」ボタンをクリックします。

※(2) 電気温水器「あり」の場合のみ画像を選択します。

「ニュートラルスイッチ」や「総合計負荷容量」を配置したい場合

- 「ニュートラルスイッチ」、「総合計負荷容量」を配置する」にチェックを入れます。
- 「OK」ボタンをクリックします。

⑥ 「カレント図面」を選択します。

「カレント図面」を選択すると、現在開いている図面に盤図を貼り付けることができ、ここまで設定した盤図の情報と盤図は同一ファイルに保存されます。

「新規図面」を選択すると、新規図面（〇〇_盤図.dcd）が開き、別図面に盤図を貼り付けることができます。

この場合、ここまで設定した盤図の情報は設定を行った図面に保持されているため、両方の図面を保存してください。

⑦ 「盤図確認・配置」ボタンをクリックします。

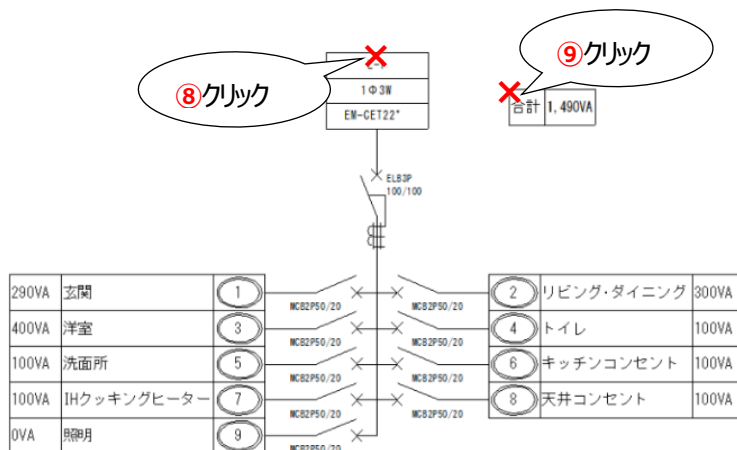
操作4：回路情報入力・編集

回路区分	番号	回路記号	回路番号	負荷名称	電圧	合計負荷容量	単位	遮断器	極数	素子数	AF	AT	備考
分岐	左-1	○	101	照明	100	600	VA	MCB	2P	1E	50	20	
分岐	右-5	○	110	照明	100	0	VA	MCB	2P	1E	50	20	

盤図形状選択 ファイルに出力 <戻る ⑦ 盤図確認・配置 ⑥ カレント図面 新規図面 キャンセル

⑧ マウスを図面上に移動すると盤図が表示されますので、任意位置をクリックして盤図を配置します。

⑨ 手順⑤で「総合計負荷容量」にチェックを入れた場合、さらに総合計を配置する位置をクリックします。



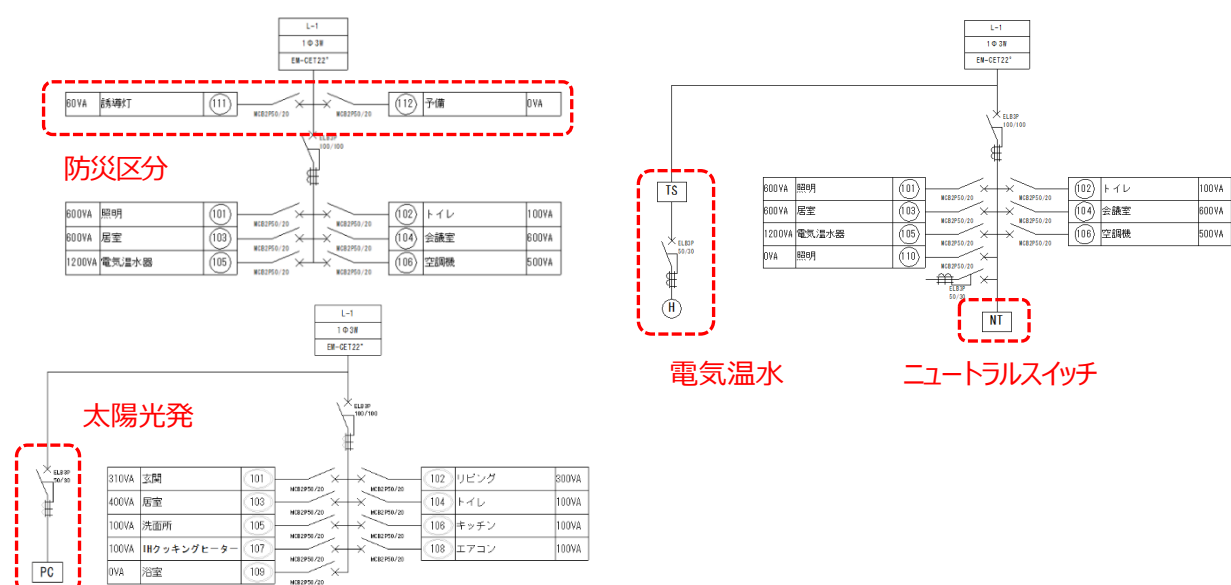
※注意※

続けて違う盤図を作成する場合は、新規ファイルを作成して別ファイルにて盤図の作成をお願い致します。

同一ファイルで別の盤図を作成すると最後に作成した盤図の情報しか保存されません。

ワンポイント

盤図作図例



I - 2. 電気平面図から盤図を作成する

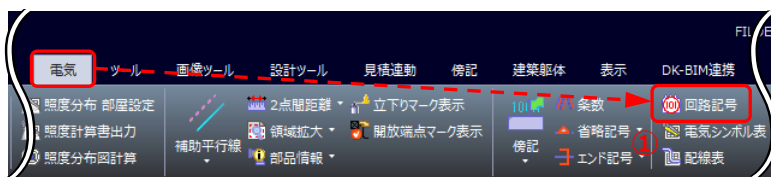
FILDER CeeD では、電気平面図に回路記号を配置することで、盤図を作成することができます。

ただし、電気平面図内の回路記号は「回路記号」コマンドで作成する必要がありますので、「回路記号」コマンドで作成していない場合は、下記の操作で回路記号を再作成してください。

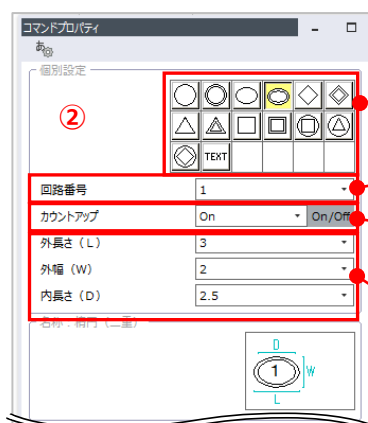
1. 図面に回路記号を配置する

操作説明

- ① リボンメニュー「電気」タブから「回路記号」を選択します。



- ② プロパティにて回路記号の設定を行います。



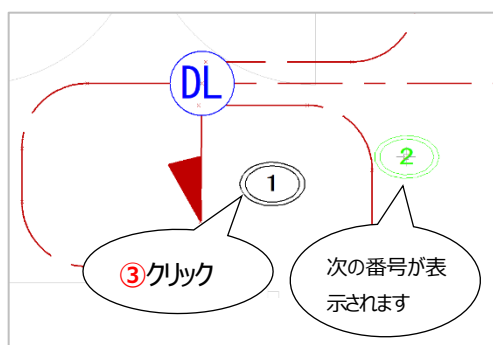
形状を選択します。

開始の番号を入力します。

「ON」の状態で配置すると自動的に連番で配置されます。

形状によって設定内容が異なります。

- ③ 回路記号を配置したい位置をクリックします。配置されると次の番号が表示されますので、次々に配置します。

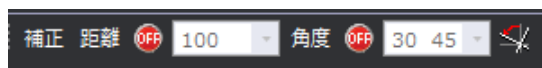


ワンポイント



自由な位置に配置できない場合

「補正ツールバー」の「距離」と「角度」を「OFF」にして配置すると配置しやすくなります。



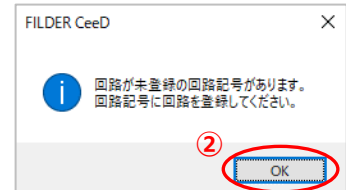
2. 回路記号に回路情報を付加する

操作説明

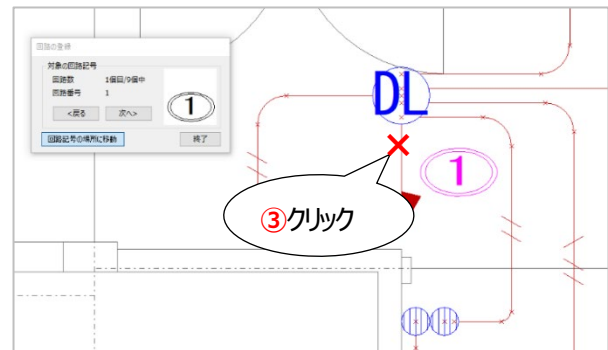
- ① リボンメニュー「電気」タブから【回路情報付加・編集】を選択します。



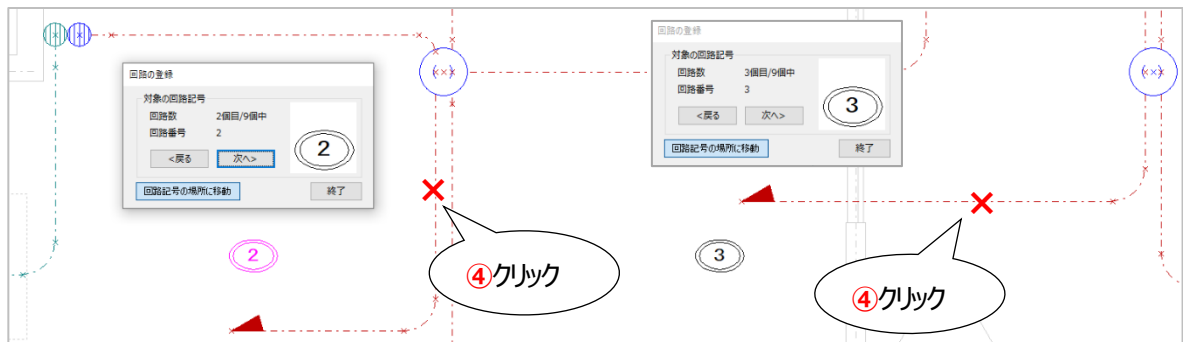
- ② 「回路が未登録の回路記号があります。回路記号に回路を登録してください。」と表示されますので「OK」ボタンをクリックします。



- ③ 図面内の回路記号で、情報が登録されていない回路記号がズーム表示されます。回路を登録する配線をクリックします。



- ④ 自動的に次の回路記号が表示されますので、同様の方法で登録を続けます。



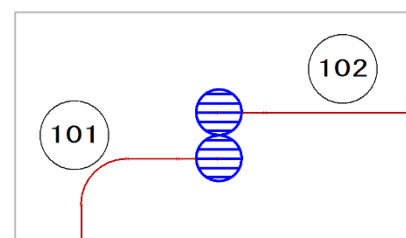
ワンポイント



「既に関連情報が付与されています」と表示された場合

右図のような複数の接続点を持つシンボルの場合、1つのシンボルから別々の回路情報を付加することができません。

スイッチの場合は、1つ口のスイッチを並べて配置し、それぞれに配線を接続した状態で回路情報を付加してください。



- ⑤ 回路の登録が終了すると、一覧表が表示されますので内容を確認します。

「負荷名称」はどのシンボルも初期値では「照明」となっていますので一覧から選択するか手入力で内容を変更します。
※ FINDER CeeD では電気シンボルに「負荷容量」が設定されています。「合計負荷容量」にはそれぞれの回路にあるシンボルの負荷容量合計が表示されています。

回路情報付加・編集

⑤ ※

回路区分	回路記号	回路番号	盤名称	負荷名称	電圧	合計負荷容量	単位	遮断器	極数	索子数	AF	AT
分岐	○	1	L-1	照明	100	210	VA	MCB	2P	1E	50	20
分岐	○	2	L-1	照明	100	300	VA	MCB	2P	1E	50	20
分岐	○	3	L-1	照明	100	200	VA	MCB	2P	1E	50	20
分岐	○	4	L-1	照明	100	100	VA	MCB	2P	1E	50	20
分岐	○	5	L-1	照明	100	100	VA	MCB	2P	1E	50	20
分岐	○	6	L-1	照明	100	100	VA	MCB	2P	1E	50	20
分岐	○	7	L-1	照明	100	100	VA	MCB	2P	1E	50	20
分岐	○	8	L-1	照明	100	100	VA	MCB	2P	1E	50	20
分岐	○	9	L-1	照明	100	0	VA	MCB	2P	1E	50	20

回路番号 1 検索 変更確認 全選択 編集 登録解除 ⑥ 保存終了 キャンセル

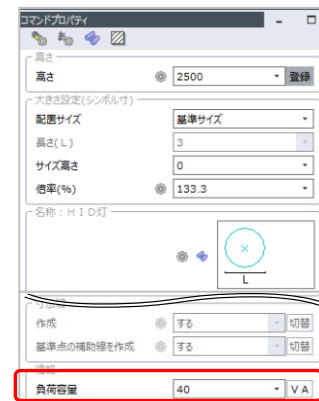
ワンポイント

電気シンボル配置時に「負荷容量」を確認しましょう！

電気シンボルを配置する際、コマンドプロパティに「負荷容量」が表示されています。

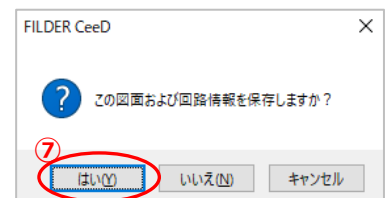
数値を変更して配置することが可能です。

（配置後に負荷容量を変更する場合は、「Ⅱ-2. 電気シンボル負荷容量の変更」をご参照ください。）



- ⑥ 「保存終了」ボタンをクリックします。

- ⑦ 「この図面および回路情報を保存しますか？」と表示されますので「はい」ボタンをクリックします。



※注意※

情報を保存すると、元図面と同じ場所（フォルダ）に、「図面名称_盤図.mdfd」のファイルが自動生成されます。このファイルには回路情報が保存されていますので、削除やフォルダの移動はしないようにしてください。

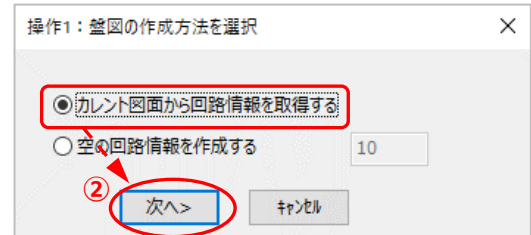
3. 盤図の配置

操作説明

- ① リボンメニュー「電気」タブから【盤図】を選択します。



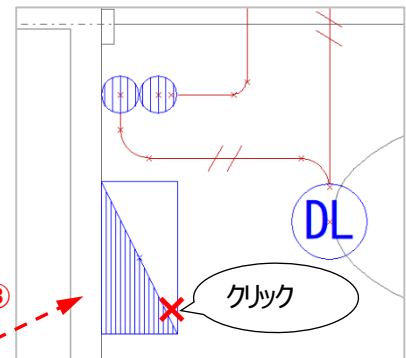
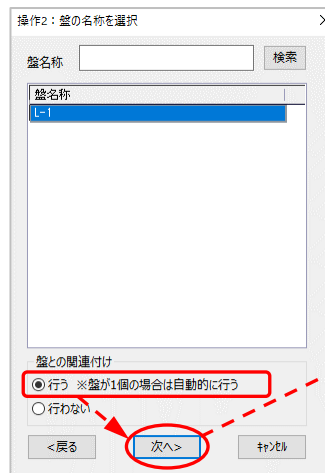
- ② 「カレントの図面から回路情報を取得する」にチェックを入れ「次へ」ボタンをクリックします。



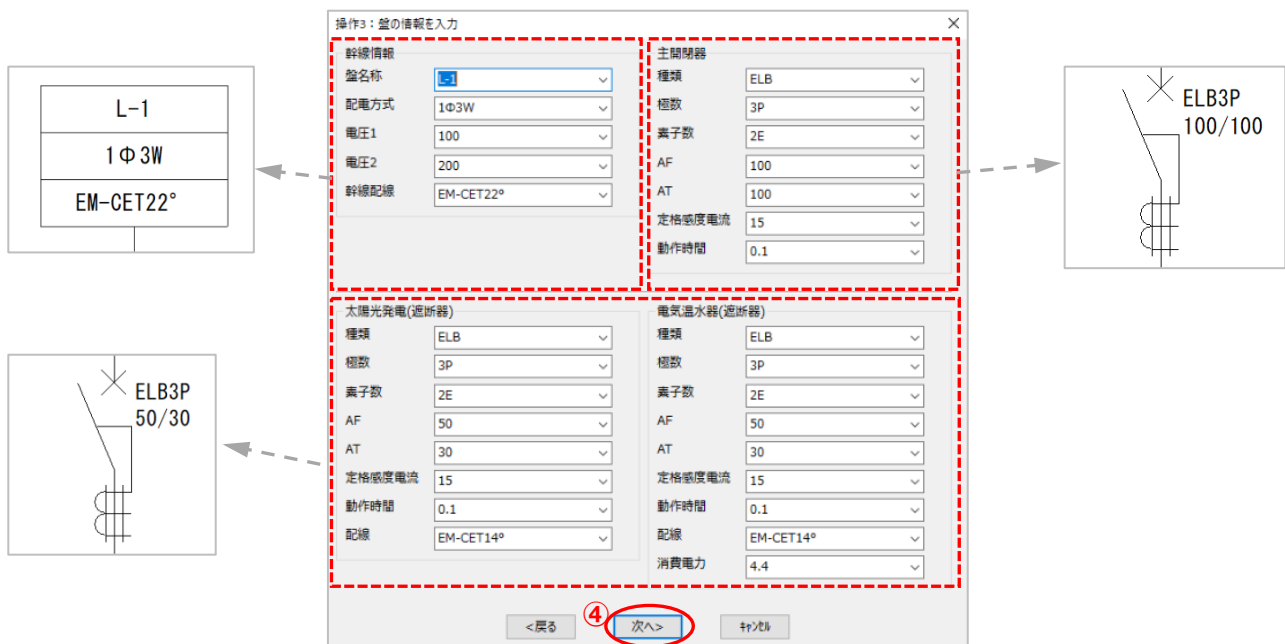
- ③ 盤との関連付けより「行う」にチェックを入れ、「次へ」ボタンをクリックします。

面内に複数の盤が配置されている場合は、関連付けを行う盤をクリックします。

図面内に盤が1つしかない場合は自動的に④の手順に進みます。



- ④ 盤の情報を入力し「次へ」ボタンをクリックします。



- ⑤ 手順 I -2 の「2. 回路記号に回路情報を付加する」で入力した内容が表示されます。変更が必要な場合はこのダイアログでの変更も可能です。

操作4: 回路情報入力・編集

↑↓並び替え 自動採番 行複写&追加 追加 削除 すべて選択 編集

回路区分	番号	回路記号	回路番号	負荷名称	電圧	合計負荷容量	単位	遮断器	極数	素子数	AF	AT	備考
分岐	左-1	○	1	玄関	100	290	VA	MCB	2P	1E	50	20	
分岐	右-1	○	2	リビング・ダイニング	100	300	VA	MCB	2P	1E	50	20	
分岐	左-2	○	3	洋室	100	300	VA	MCB	2P	1E	50	20	
分岐	右-2	○	4	トイレ	100	100	VA	MCB	2P	1E	50	20	
分岐	左-3	○	5	洗面所	100	100	VA	MCB	2P	1E	50	20	
分岐	右-3	○	6	キッチンコンセント	100	100	VA	MCB	2P	1E	50	20	
分岐	左-4	○	7	IHクッキングヒーター	100	100	VA	MCB	2P	1E	50	20	
分岐	右-4	○	8	天井コンセント	100	100	VA	MCB	2P	1E	50	20	
分岐	左-5	○	9	照明	100	0	VA	MCB	2P	1E	50	20	

盤図形状選択 ファイルに出力 <戻る 盤図確認・配置 ●新規図面 ○引図図面 キャンセル

- ⑥ 「盤図形状選択」ボタンをクリックし、盤図の形状を設定します。（変更不要な場合は手順⑦へ進んでください）

操作4: 回路情報入力・編集

↑↓並び替え 自動採番 行複写&追加 追加 削除 すべて選択 編集

回路区分	番号	回路記号	回路番号	負荷名称	電圧	合計負荷容量	単位	遮断器	極数	素子数	AF	AT	備考
分岐	左-1	○	101	照明	100	600	VA	MCB	2P	1E	50	20	
分岐	右-1	○	102	トイレ	100	100	VA	MCB	2P	1E	50	20	
分岐	右-5	○	110	照明	100	0	VA	MCB	2P	1E	50	20	

⑥ 盤図形状選択 ファイルに出力 <戻る 盤図確認・配置 ○新規図面 ●引図図面 キャンセル

「防災」の区分を作成したい場合

- 「防災回路」より「あり」を選択します。
- 「OK」ボタンをクリックします。
- 「回路区分」より「防災」を選択します。

盤図の形状を選択

形状選択

防災回路 ☐ あり ☒ なし (1)

太陽光発電 ☐ あり ☒ なし

電気温水器 ☐ あり ☒ なし

配置設定

☐ 分岐を複線で配置する

☐ ニュートラルスイッチを配置する

☐ 総合計負荷容量を配置する

プレビュー

<戻る (2) OK キャンセル

操作4: 回路情報入力・編集

↑↓並び替え 自動採番 行複写&追加

回路区分	番号	回路記号	回路番号	負荷名称
防災	左-1	○	111	読書灯
防災	右-1	○	112	予備
分岐		○	101	照明
分岐	右-2	○	104	会議室
分岐	左-3	○	105	電気温水器
分岐	右-3	○	106	空調機
分岐	左-4	○	110	照明

盤図形状選択 ファイルに出力

クリックして選択します。

「太陽光発電」や「電気温水器」を配置したい場合

- 「太陽光発電」、「電気温水器」より「あり」を選択します。
- 「電気温水器」を「あり」とした場合は、プレビューより配置したい図形のタイプを選択します。
- 「OK」ボタンをクリックします。

盤図の形状を選択

形状選択

防災回路 ☐ あり ☒ なし (1)

太陽光発電 ☐ あり ☒ なし

電気温水器 ☒ あり ☐ なし

配置設定

☐ 分岐を複線で配置する

☒ ニュートラルスイッチを配置する

☐ 総合計負荷容量を配置する

プレビュー

TS H

<戻る (3) OK キャンセル

※(2) 電気温水器「あり」の場合のみ画像を選択します。

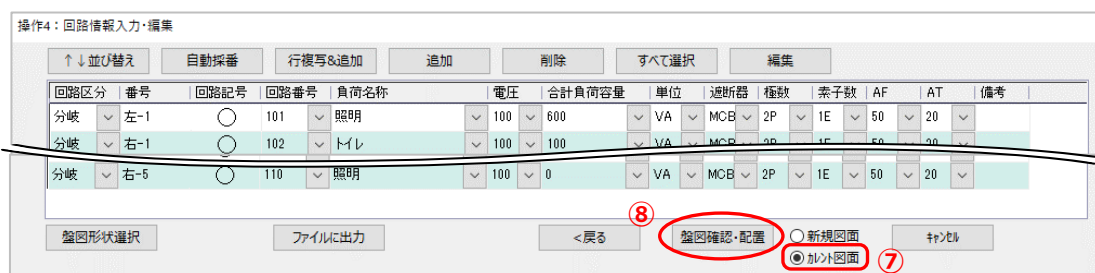
「ニュートラルスイッチ」や「総合計負荷容量」を 配置したい場合

- (1) 「ニュートラルスイッチ」、「総合計負荷容量」を配置する」にチェックを入れます。
- (2) 「OK」ボタンをクリックします。

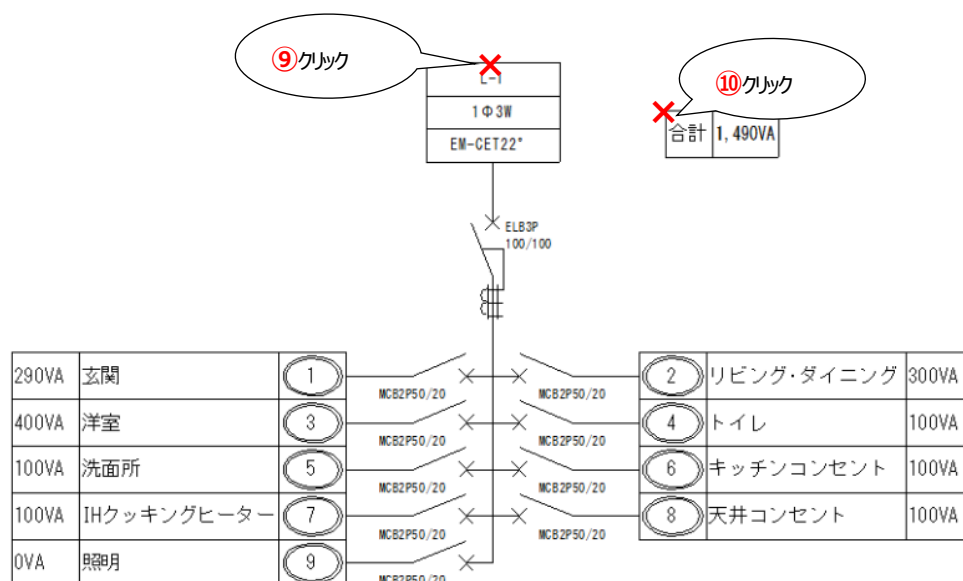


- ⑦ 盤図を配置する場所を「新規図面」か「カレント図面」を選択します。
「新規図面」を選択すると、新規図面（〇〇_盤図.dcd）が開き、盤図のみを別図面に貼り付けることができます。
この場合、ここまで設定した盤図の情報は設定を行った図面（平面図）に保持されているため、両方の図面を保存してください。
「カレント図面」を選択すると、現在開いている図面（平面図）に盤図を貼り付けることができ、ここまで設定した盤図の情報は同一ファイルに保存されます。

- ⑧ 「盤図確認・配置」ボタンをクリックします。



- ⑨ マウスを図面上に移動すると盤図が表示されますので、任意位置をクリックして盤図を配置します。
- ⑩ 手順⑥で「総合計負荷容量」にチェックを入れた場合、さらに総合計を配置する位置をクリックします。



ワンポイント

👉 同一ファイル内で複数の盤図を作成したい場合

1 枚の図面に複数の平面図が配置してある場合は、関連付ける盤名称を変更することで複数の盤図を作成することができます。ここでは例として同一ファイルに 1 階、2 階の図面がある場合の盤図作成方法をご紹介します。

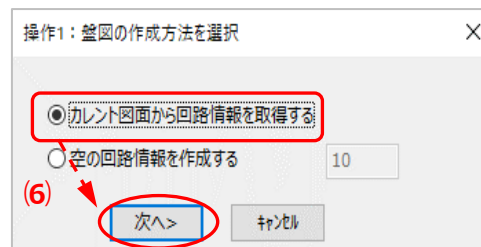
- (1) リボンメニューの「電気」タブの **【回路記号】** コマンドにて回路記号を配置します。
(例として 1 階回路は 100 番台、2 階回路は 200 番台とします。)
- (2) **【回路情報付加・編集】** コマンドにて回路記号と配線の関連付けを行います。
図面上の全ての回路記号に情報を付加すると「回路情報付加・編集」ダイアログが表示されます。
(詳しい操作方法は本マニュアル「I-2-2. 回路記号に回路情報を付加する」をご参照ください。)
- (3) **200 番台の回路番号をドラッグで選択** (Shift キーを押しながら最初と最後の行をクリックでも選択可能です。) し、「**編集**」ボタンをクリックします。
- (4) 「**盤名称**」より 2 階回路の盤名称 (ここでは「L-2」) を選択し、「**OK**」ボタンをクリックします。



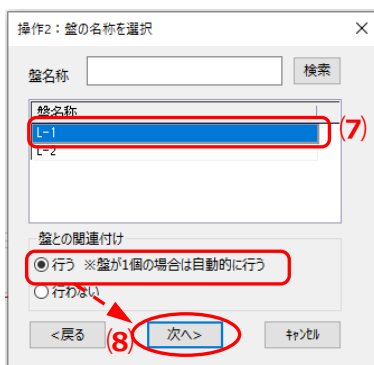
- (5) 選択した項目の「盤名称」が全て「L-2」に変更されたことを確認し、「保存終了」ボタンをクリックします。
「この図面および回路情報を保存しますか？」と表示されますので「はい」ボタンをクリックします。



- (6) **【盤図】** コマンドを選択し、「カレント図面から回路情報を取得する」を選択して「次へ」ボタンをクリックします。



- (7) 盤図を作成したい盤名称を選択します。ここでは1階の盤名称「L-1」を選択します。
- (8) 「盤との関連付け」より「行う」を選択し「次へ」ボタンをクリックします。
- (9) 図面より関連付ける盤をクリックします。ここでは1階平面図内にある盤をクリックします。

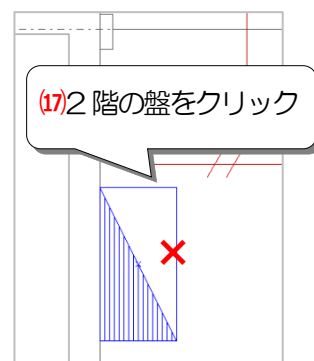
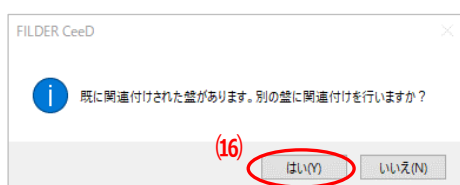
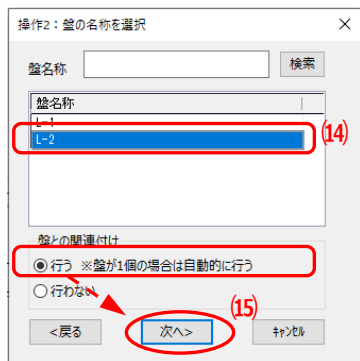


- (10) 「盤の情報を入力」ダイアログにて内容を確認し「次へ」ボタンをクリックします。
- (11) 「回路情報入力・編集」ダイアログが表示されますので、「盤図確認・配置」ボタンより盤図を配置します。

※ 盤図を配置する場所を「新規図面」または「カレント図面」より選択します。「新規図面」を選択した場合は新しい図面ファイルが開きます。



- (12) 2階の盤図を配置するために再度【盤図】コマンドを選択します。
注意 1階の盤図を「新規図面」に貼り付けた場合は、元の平面図へ戻ってから【盤図】コマンドを選択します。
- (13) 「カレント図面から回路情報を取得する」を選択して「次へ」ボタンをクリックします。
- (14) 盤図を作成したい盤名称を選択します。ここでは2階の盤名称「L-2」を選択します。
- (15) 「盤との関連付け」より「行う」を選択し「次へ」ボタンをクリックします。
- (16) 「既に関連付けされた盤があります。別の盤に関連付けを行いますか?」の表示で「はい」ボタンをクリックします。
- (17) 図面より関連付ける盤をクリックします。ここでは2階平面図内にある盤をクリックします。



- (18) 「盤の情報を入力」ダイアログにて内容を確認し「次へ」ボタンをクリックします。
- (19) 「回路情報入力・編集」ダイアログが表示されますので、「盤図確認・配置」ボタンより盤図を配置します。

※ 盤図を配置する場所を「新規図面」または「カレント図面」より選択します。

1階盤図を「新規図面」へ配置した場合でも、さらに新しい図面ファイルが開きますので1階盤図と同じファイルへ貼り付けたい場合は図面名称タブを切り替えて配置してください。

II. 盤図の編集

II-1. 「回路情報入力・編集」ダイアログの変更

操作説明

- ① リボンメニュー「電気」タブから【盤図】をクリックします。
- ② 「カレントの図面から回路情報を取得する」にチェックを入れ「次へ」ボタンをクリックします。
- ③ 「盤との関連付け」より、「行わない」を選択して「次へ」ボタンをクリックします。
※ 関連付けたい盤を変更したい場合は「行う」を選択して、図面上の盤を指示してください。

- ④ 「盤の情報を入力」ダイアログにて編集を行い、「次へ」ボタンをクリックします。

- ⑤ 「回路情報入力・編集」ダイアログにて編集を行います。変更後、「盤図確認・配置」ボタンより盤図を再配置します。
※ 配置する場所は「新規図面」が「カレント図面」より選択してください。

ワンポイント



回路記号・回路番号の変更

回路記号、回路番号を変更した際は、平面図も連動して変更することができます。

変更後、「盤図確認・配置」ボタンをクリックすると「変更した回路情報を図面に反映しますか？」と表示されますので「はい」ボタンをクリックします。
平面図の回路記号、回路番号が変更されます。

ワンポイント

複数の項目を同じ内容に変更したい

- (1) 変更したい項目をドラッグで選択します。
(Shift キーを押したまま最初と最後の行をクリックでも選択可能です。)
- (2) 「編集」ボタンをクリックします。
- (3) 「回路情報編集」ダイアログにて変更を行います。
- (4) 「OK」ボタンをクリックします。
- (5) 選択行が全て変更されます。

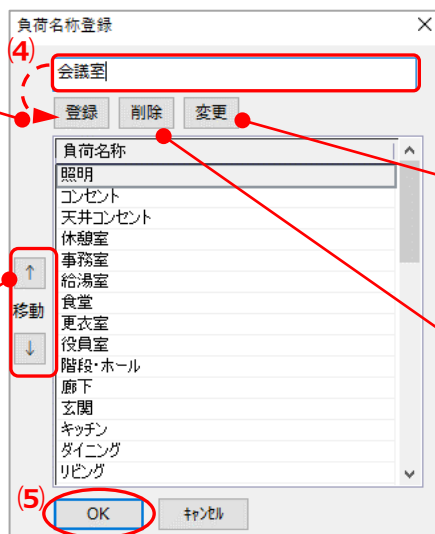


ワンポイント

負荷名称の一覧をカスタマイズしたい

負荷名称の追加や削除することができます。

- (1) 1行または複数行を選択します。
- (2) 「編集」ボタンをクリックします。
- (3) 「回路情報編集」ダイアログの「負荷名称」欄にある編集ボタン「...」をクリックします。
- (4) 「負荷名称登録」ダイアログにて編集を行います。
- (5) 「OK」ボタンをクリックします。



上段に名称を入力し、
「登録」ボタンをクリック
すると一覧追加されます。

選択した名称の順番を
変更することができます。

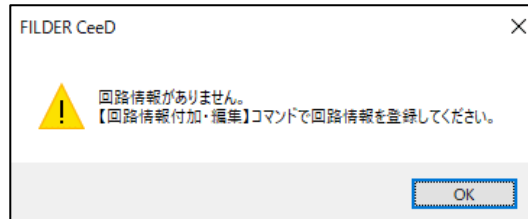
既存の名称を選択し、変更
することができます。

不要な名称を選択し、「削
除」ボタンをクリックすると一
覧から削除されます。

ワンポイント



「回路情報がありません。【回路情報付加・編集】コマンドで回路情報を登録してください。」
と表示され、作図した盤図の情報を呼び出すことができない場合。



このメッセージが表示された場合、現在開いている盤図の図面に情報が保持されていません。原因としては以下のことが考えられます。

【原因 1】

盤図を配置する際に「新規図面」に貼り付けた場合、元の図面（回路情報の設定をした図面）のほうに回路情報が保持されています。元図面を開き、再度【盤図】コマンドにて「カレントの図面から回路情報を取得する」で情報を呼び出してください。

※ 元の図面を保存していない場合は、編集や再配置ができません。

【原因 2】

盤図の情報を登録した際に自動生成される「図面名称_盤図.mdfd」という名称のファイルが削除されたか、盤図と違うフォルダに移動されている可能性があります。盤図と同じ場所（フォルダ）に戻して操作を行ってください。

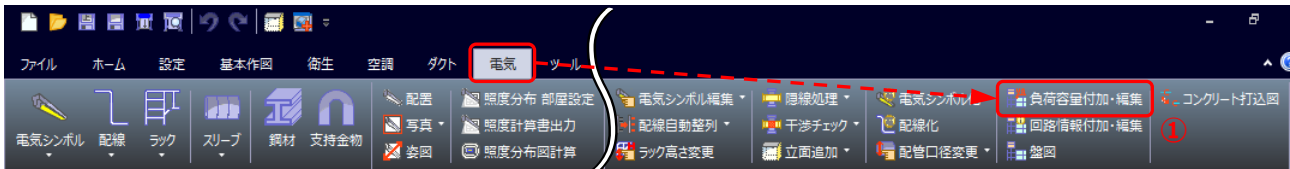
II-2.電気シンボル負荷容量の変更

配置済みの電気シンボルの負荷容量を変更することができます。変更後は「回路情報付加・編集」コマンドにて情報を更新する必要があります。

1.電気シンボルの負荷容量を変更

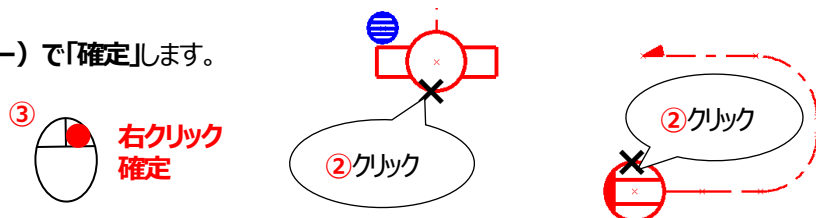
操作説明

- ① リボンメニューの「電気」タブより「負荷容量付加・編集」を選択します。

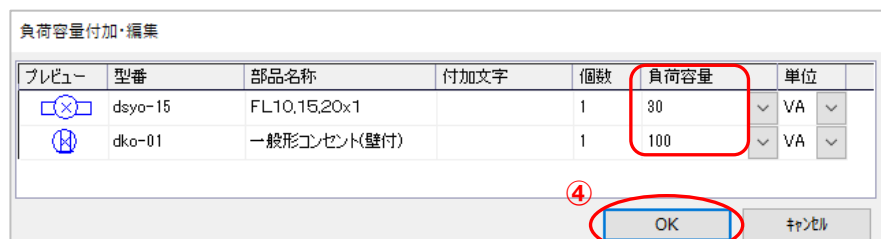


- ② 負荷容量を変更したい電気シンボルをクリックするか、範囲選択します。
違う種類のシンボルを同時に選択した場合は、シンボル種類毎に容量を変更することができます。

- ③ 右クリック（またはエンターキー）で「確定」します。



- ④ 「負荷容量付加・編集」ダイアログにて負荷容量を変更し、「OK」ボタンをクリックします。

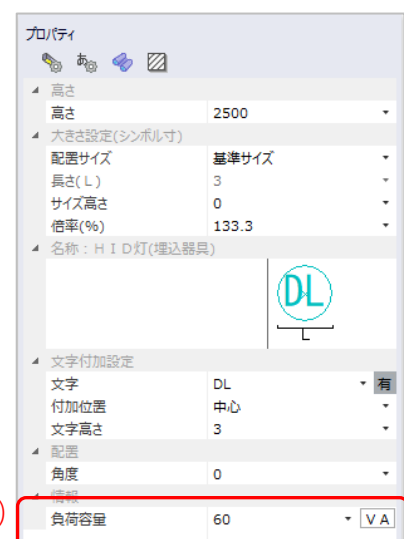
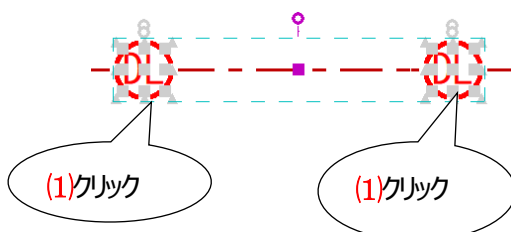


ワンポイント



電気シンボルのプロパティでも負荷容量を変更することができます

- (1) コマンドキャンセルの状態に変更したいシンボルを選択します。
- (2) プロパティの「負荷容量」を変更します。
選択されているシンボルは一括で同じ負荷容量に変更されます。
- (3) ピックキャンセルします。



2. 負荷容量の変更を反映

操作説明

- ① リボンメニューの「電気」タブより「回路情報付加・編集」を選択します。



- ② 回路情報付加・編集ダイアログが表示されますので、「変更確認」ボタンをクリックします。

回路情報付加・編集

回路区分	回路記号	回路番号	盤名称	負荷名称	電圧	合計負荷容量	単位	遮断器	極数	素子数	AF	AT
分岐	○	101	L-1	リビング	100	80	VA	MCB	2P	1E	50	20
分岐	○	102	L-1	廊下	100	180	VA	MCB	2P	1E	50	20
分岐	○	103	L-1	キッチン	100	180	VA	MCB	2P	1E	50	20
分岐	○	104	L-1	コンセント	100	100	VA	MCB	2P	1E	50	20

回路番号 101 検索 変更確認 全選択 編集 登録解除 保存終了 キャンセル

- ③ 「回路が変更されています。回路情報を更新しますか？」と表示されますので「全てはい」ボタンをクリックします。

Filder

回路が変更されています。
回路情報を更新しますか？

③ 全てはい はい いいえ

- ④ 回路情報が更新されたことが確認できたら、「保存終了」ボタンをクリックします。

回路情報付加・編集

回路区分	回路記号	回路番号	盤名称	負荷名称	電圧	合計負荷容量	単位	遮断器	極数	素子数	AF	AT
分岐	○	101	L-1	リビング	100	120	VA	MCB	2P	1E	50	20
分岐	○	102	L-1	廊下	100	180	VA	MCB	2P	1E	50	20
分岐	○	103	L-1	キッチン	100	180	VA	MCB	2P	1E	50	20
分岐	○	104	L-1	コンセント	100	100	VA	MCB	2P	1E	50	20

回路番号 101 検索 変更確認 全選択 編集 登録解除 保存終了 キャンセル

- ⑤ 「この図面および回路情報を保存しますか？」と表示されますので「はい」ボタンをクリックします。

FILDER CeeD

この図面および回路情報を保存しますか？

⑤ はい いいえ キャンセル

※ 配置済みの盤図は自動的に更新されませんので、再度【盤図】コマンドにて配置し直してください。

II-3. 回路情報を解除する

回路記号と配線（シンボル）の関連付けをやり直したい場合などに、回路情報を解除することができます。

操作説明

- ① リボンメニュー「電気」タブから【回路情報付加・編集】を選択します。
- ② 「登録解除」ボタンをクリックします。

※ ダイアログが開いた際に「全選択」の状態となっておりますので、この場合全ての登録情報が解除されます。

一部の情報だけを解除したい場合は、解除したい項目だけを選択し直して「登録解除」ボタンをクリックします。

回路情報付加・編集

回路区分	回路記号	回路番号	盤名称	負荷名称	電圧	合計負荷容量	単位	遮断器	極数	素子数	AF	AT
分岐	○	201	L-1	照明	100	100	VA	MCB	2P	1E	50	20
分岐	○	202	L-1	照明	100	100	VA	MCB	2P	1E	50	20
分岐	○	203	L-1	照明	100	100	VA	MCB	2P	1E	50	20
分岐	○	204	L-1	照明	100	100	VA	MCB	2P	1E	50	20
分岐	○	205	L-1	照明	100	100	VA	MCB	2P	1E	50	20

回路番号 201 検索 変更確認 全選択 編集 登録解除 保存終了 キャンセル

- ③ 「回路記号と配線との関連情報を解除します。よろしいですか？」と表示されますので「はい」ボタンをクリックします。

FILDER CeeD

回路記号と配線との関連情報を解除します。よろしいですか？

はい いいえ(N)

- ④ 「変更確認」ボタンをクリックします。

回路情報付加・編集

回路区分	回路記号	回路番号	盤名称	負荷名称	電圧	合計負荷容量	単位	遮断器	極数	素子数	AF	AT
分岐	○	201	L-1	照明	100	100	VA	MCB	2P	1E	50	20
分岐	○	202	L-1	照明	100	100	VA	MCB	2P	1E	50	20
分岐	○	203	L-1	照明	100	100	VA	MCB	2P	1E	50	20
分岐	○	204	L-1	照明	100	100	VA	MCB	2P	1E	50	20
分岐	○	205	L-1	照明	100	100	VA	MCB	2P	1E	50	20

回路番号 201 検索 変更確認 全選択 編集 登録解除 保存終了 キャンセル

- ⑤ 「回路が変更されています。回路情報を更新しますか？」と表示されますので「全てはい」ボタンをクリックします。

Filder

回路が変更されています。回路情報を更新しますか？

全てはい はい いいえ

- ⑥ 「配線との関連情報が未付加の回路記号があります。付加しますか？」と表示されます。「はい」ボタンをクリックすると、続けて回路情報を付加することができます。
(手順 I-2 の「2. 回路記号に回路情報を付加する」をご参照ください。)

FILDER CeeD

配線との関連情報が未付加の回路記号があります。付加しますか？

はい いいえ(N)

II-4. 回路番号を変更する

盤図作成後に回路番号を変更したい場合、[回路情報付加・編集] コマンドをご利用頂くと、平面図の記号と連動して変更することが可能です。

操作説明

- ① リボンメニューの「電気」タブから【回路情報付加・編集】を選択します。
- ② 「回路情報付加・編集」ダイアログが表示されます。
- ③ 回路番号を変更します。

※ 連番での自動採番機能はございませんので、1つずつ手入力で変更して下さい。

回路情報付加・編集

回路区分	回路記号	回路番号	盤名称	負荷名称	電圧	合計負荷容量	単位	遮断器	極数	素子数	AF	AT
分岐	○	1	L-1	玄関	100	310	VA	MCB	2P	1E	50	20
分岐	○	2	L-1	廊下	100	100	VA	MCB	2P	1E	50	20
分岐	○	3	L-1	居室	100	400	VA	MCB	2P	1E	50	20
分岐	○	4	L-1	トイレ	100	100	VA	MCB	2P	1E	50	20
分岐	○	105	L-1	洗面所	100	100	VA	MCB	2P	1E	50	20
分岐	○	106	L-1	キッチン	100	100	VA	MCB	2P	1E	50	20

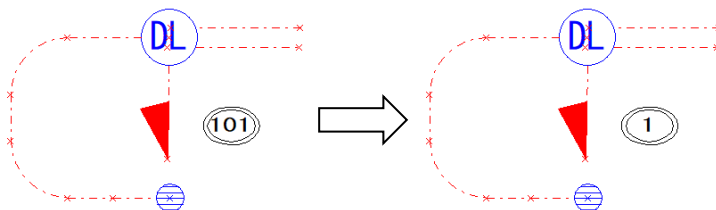
回路番号 101 検索 変更確認 全選択 編集 登録解除 保存終了 キャンセル

- ④ 「保存終了」ボタンをクリックします。
- ⑤ 「この図面および回路情報を保存しますか？」と表示されますので「はい」ボタンをクリックします。

FILDER CeeD

この図面および回路情報を保存しますか？

はい(Y) いいえ(N) キャンセル



平面図の回路記号も連動して変更されます。

ワンポイント



平面図を確認しながら回路番号を変更したい場合

- (1) コマンドキャンセルの状態に変更したい回路記号を選択します。
- (2) プロパティの「回路番号」を変更します。
- (3) ピックキャンセルします。
- (4) リボンメニューの「電気」タブより【回路情報付加・編集】を選択します。
- (5) 「回路情報付加・編集」ダイアログが表示されます。
- (6) 「変更確認」ボタンをクリックします。
- (7) 「回路が変更されています。回路情報を更新しますか？」と表示されますので「全てはい」ボタンをクリックします。
- (8) 回路情報が更新されたことが確認できたら、「保存終了」ボタンをクリックします。
- (9) 「この図面および回路情報を保存しますか？」と表示されますので「はい」ボタンをクリックします。

